

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	独語第一		
英文授業科目名	Elementary German I		
開講年度	2006年度	開講年次	1年次
開講学期	1学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	鹿児嶋 繁雄		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
kagosima@cc.toin.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
ドイツ語の初歩からドイツ語検定4級程度の習熟が目標です。 英語に置き換えると中学1年から2年の2年分を一年で学びます。 いまや何かと問題のある英語文化とは違う文化を知ることが主題です。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
特にありません。

<b>【教科書等】</b>
教科書：『必携 ドイツ文法総まとめ』 中島 悠爾 他（白水社）¥1600、-  教材：絵本・単語帳をコピーしてお渡しします。

## 電気通信大学 平成18年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

1. 発音
2. 動詞の現在
3. 名詞の変化
4. 冠詞の変化
5. 前置詞
6. 動詞の3基本形
7. 動詞の時称と態
8. 定関係代名詞と指示代名詞
9. 形容詞と副詞(原級)
10. 形容詞と副詞(比較級・最上級)
11. 接続法

以上の内容について絵本を教材に毎回小テストを実施します。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席(3割)+小テスト(3割)+期末試験(4割) = 100点

以上を加算して60点以下は不合格。

(例) 出席二分の一(15点)+小テスト(毎回約50点の場合:15点)+期末試験100点 (40点)  
)= 70点

期末試験の内容は、毎回実施する小テストと同じものです。  
2回分出題します。

### 【オフィスアワー：授業相談】

上記アドレスにメールをお送りください。

### 【学生へのメッセージ】

「聞く・話す・読む・書く」という技能は「聞く・・・」から段階的に高度になっていきます。18歳から始めるには、まず「読む」が大事です。

英語の学習と同じように、単語を覚えることがことばのベンキョウでは一番の重点であることを明記してください。

### 【その他】